

「信仰により約束を手にする」

聖書に学ぶ 6～8
創世記 24 章～35 章
ヘブル 11：16

旧約聖書は、創造主である真の神がどのような方であることを現しています。

神様はアブラハムを選び、その子イサク、孫ヤコブを選ばれました。彼らを通して、神様を信じることが、どれ程大きな効力があるかを私たちに教えて下さいます。神様の前には、人間が大切に思っている正しさや、能力・努力はあまり関係ないように思われます。

信仰こそ、神様が喜ばれ、人を義とされ、聖とされ、受け入れて下さる唯一の道です。

今日の学びの要点

- ・アブラハムの信仰はイサクだけでなく、しもべにも影響を与え、しもべも神様と共に歩み、信じました。イサクもその子ヤコブも信仰によって天の都を遙かに仰ぎ見て目指し、主と共に歩み、その信仰に報いられたのです。

I、アブラハムのしもべの信仰

1、アブラハムと同じ信仰が、彼のしもべに育っていました。そのしもべにイサクの妻になる人を連れて来るように頼みました。

①その条件は何でしょうか。

- ・イサクの好みで選んで、連れて帰るというのでは、いけなかった。

②神様が選んで下さる人を見つけて連れて来る。（創世記 24:3）

- ・カナン人の娘でなく、アブラハムの親族の娘（創世記 24:3～4）
- ・その娘は約束の地に来る娘でなければならない。（創世記 24:6～8）

2、神様はイサクのために選び、備え、しもべの祈りに応える形で奇跡がなされました。アブラハムの信仰がしもべにも与えられていたのです。

Ⅱ、行いではなく信仰による

- 1、イサクの妻リベカは双子の男の子を産みました。彼女は神様からどのように言われていましたか。（創世記 25:23）
- 2、弟ヤコブは長子の権利を父と兄を騙して奪い取りましたが、その結果どうなったのでしょうか。
- 3、神様は、ベテルで彼に夢を見させ、何と言われたのでしょうか。
 - ①この地をあなたとその子孫に与える
 - ②あなたを守る。この地に連れ戻す。

Ⅲ、天の故郷を目指す信仰

- 1、ヤコブは2人の妻のため、叔父ラバンに14年間も働かせられました。その後どうしましたか？
- 2、ヤコブたちは、約束の地カナンへの旅を始めました。どのようなことがおきましたか
 - ①兄エサウが400人の人を連れてヤコブたちに近づいて来た。（創世記 32:6）
 - ②主は、兄を恐れたヤコブとヤボクの橋の処で格闘をして下さいました。
彼は何を頂きましたか。（創世記 32:26～30）
 - ③ヤコブの息子はシケムの住人とのトラブルを起こしたが、神様からの恐れにより、近隣住民から仕返しされませんでした。（創世記 35:5）
- 3、神様の導きで、シケからベテルに移動したヤコブたちは、何をしましたか。主はどのように言われましたか。（創世記 35:1～15）
 - ・偶像を取り除く
 - ・祭壇を築く
 - ・主から約束のみことばを頂く